



27 山観第 106 号

平成 27 年 (2015 年) 10 月 26 日

一般社団法人 日本旅行業協会  
理事長 中 村 達 朗 様

長野県観光部長 吉 澤

猛



「貸切バス制度改正に対応した新たな貸切バスツアー助成 (第 2 期分)」の

実施に係る情報提供について (依頼)

錦秋の候、貴協会におかれましては、益々ご清祥のことと、お慶び申し上げます。  
また、平素より本県観光行政の推進に、ご理解とご協力を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。

本県では、現在、制度改正に対応した新たな貸切バスツアーを行う旅行会社に対して、助成を行っているところでありますが、今回、助成規模を増額し第 2 期分として改めて助成を行うこととしました。

つきましては、本事業が県内観光事業者の支援を目的としていることから、貴下会員様への情報提供について、ご高配を賜りたく、お願い申し上げます。

記

事 業 名 : 制度改正に対応した新たな貸切バスツアー助成 (第 2 期分)

実 施 体 制 : (事業実施主体) 長野県  
(業務委託先) 一般社団法人信州・長野県観光協会

事 業 内 容 : 別添資料のとおり  
(<http://www.nagano-tabi.net/sc/kyokai/>に掲載)

山岳高原観光課 総務係

(課長) 玉井裕司

(係長) 西沢弘喜 (担当) 宮下直人

電話直通 026-235-7250 (内線 3515)

ファクシミリ 026-235-7257

E-mail mt-tourism@pref.nagano.lg.jp

# 貸切バス制度改正に対応した新たな貸切バスツアー助成（第2期）実施要領

事務局

（一社）信州・長野県観光協会

## 1 目的

貸切バス運賃・料金制度改正の長野県内観光事業者に対する影響を考慮し、制度改正に対応した新たな貸切バスツアーを行う旅行会社に対して助成を行うことにより、貸切バスによる誘客を促進するとともに、助成した貸切バスツアーの実施状況を検証、公表することにより、将来に向けた貸切バスツアーによる誘客の方向性を関係観光事業者において共有することを目的とする。

## 2 助成対象者

旅行業法（昭和27年法律第239号）第3条の規定に基づく登録を受けている旅行会社であること。

## 3 助成要件

次の各号に掲げる要件を全て満たすツアーであること。

(1) 貸切バス運賃・料金制度改正に対応し、新たな視点で造成されるツアーであること。

（新規催行、行程の一部変更催行の如何は問わないが、当該旅行会社において従来から催行していたものとは異なる新たな視点での工夫を加えたツアーであること。）

（該当する例）

①バスの利用距離を短縮するための工夫

- ・ 出発地を長野県内の目的地に近づけ、従来催行していない出発地から催行するもの（単に目的地を出発地に近づけるものは対象としない。）
- ・ 行程の一部に鉄道利用を加えるもの
- ・ 行程の途中でバスの乗り換えを行うもの
- ・ 日帰りで催行していたものを、宿泊を伴うものに変更するもの

②現在催行しているツアーの魅力を高めるための工夫

- ・ 長野県観光の新たな魅力の発信や新たな需要の掘起しについて、特別の工夫を加えたもの（行程の一部を変更し、付加価値の高い観光素材を組み入れるなど、ツアーの魅力を高める工夫が加えられたもの。）

（該当しない例）

- ・ これまで実施していたツアーと全く同じ内容のツアー（新たな視点での工夫が何も加えられていないツアー）
- ・ 単にバス運転手を1名から2名に増員しただけのもの
- ・ 単に土産物、割引等をツアーの特典として付加したもの

- (2) 長野県内に宿泊するツアーであること。又は長野県内の観光地を2か所以上周遊する日帰りツアーであること。
- (3) 催行期間が平成27年12月1日から平成28年2月15日までの間であること。
- (4) 貸切バスを利用したツアーであること。(行程内で中型バスまたは大型バスを利用するツアー。高速道路料金の車種区分で大型車、特大車に該当するバスのみ対象とする。)
- (5) 募集型企画商品にあっては、今回のみの企画ではないこと。(今年度限りのイベント等を目的とする旅行のような継続性のないものは対象としない。)
- (6) 日本国内の消費者を対象としたツアーであること。(ただし、修学旅行、旅行社1社のみで運行するシャトルバスは対象外とする。)

#### 4 助成額

- (1) 各ツアーにおいて助成の対象となるバスの台数は、同一行程で催行されるツアーで利用するバスの合計台数とする。ただし、乗り換えで利用するバスは含まない。
- (2) 助成額は、次の①から③に掲げる額の合計額とし、催行実績に応じて助成する。(ツアーが催行されなかった場合、助成金の交付はありません。)

なお、②③の助成額については、ツアー価格の割引にあてること。(ツアー価格は割引後の価格を表示してください。)

##### ①基礎助成

貸切バス1台につき、次のいずれかの金額を助成する。

- ・日帰りツアー 20,000円
- ・県内において1泊するツアー 40,000円
- ・県内において2泊以上するツアー 60,000円

##### ②送客実績助成

各ツアーの送客実績に応じて、次の金額を助成する。

- ・送客1人につき1,000円

##### ③土産物クーポン助成(実施は任意です。クーポンを発行する場合に助成します。)

助成対象者が、長野県内の土産物店等で利用できるクーポンを発行し、ツアー参加者に配付する場合には、次のとおり助成する。

- ・クーポンの利用1枚につき1,000円(クーポンの発行は1旅行につき1人に1枚)
- ・クーポンの額は1枚2,000円以上とする。
- ・クーポンの使用契約、精算は申請者が各土産物店等と直接行うものとする。

なお、募集型企画商品にあっては、募集に際してのパフレット、ホームページ等に、受注企画型商品にあっては、企画書面、行程表等に、国が定める方法により国の交付金を活用したツアーであること、加えて③の助成を受ける者は国の交付金を活用してクーポンを発行する旨を明記すること。(明記されない場合は、助成金を交付できませんので、ご注意ください。明記の方法については後述5(4)参照)

(3) 助成金の交付決定に当たっては、月ごとの上限額を設けて運用する。

(4) 助成規模：50,000,000円（予定）

## 5 事務取扱手順

### (1) 申請の方法

①申請者は、助成申請書（様式第1号）及び添付書類を事務局に提出するものとする。

【添付書類】助成申請しようとするツアーの行程表（任意様式）

助成申請書は、催行日ごとに作成するものとする。（同じ内容のツアーで複数の催行日がある場合は、様式第1号別紙「ツアー概要」に催行日ごとの詳細を記載し、助成申請書を作成してください。なお、助成金の交付は助成申請書毎に行います。同じ内容のツアーで複数の催行日がある場合に、交付を複数回に分けて希望する場合は、助成申請書を複数枚に分けて提出してください。）

②上記申請書類は郵送により、下記事務局あて提出するものとする。

【郵送先】 〒380-8570 長野市南長野幅下 692-2

信州・長野県観光協会 誘客促進部 貸切バス助成係

### (2) 申請受付期間

平成27年10月26日（月）～平成27年12月11日（金）到着分まで

（受付期間終了前でも助成金原資がなくなり次第受付を終了します。助成金原資は月ごとの上限額を設けて運用します。）

### (3) 助成金の交付決定

申請者からの助成申請書到着後、ツアー内容等の審査を行い、概ね2週間以内に交付の可否を助成申請書の事務局記載欄に記載し、FAXにて通知する。（交付上限額を通知します。実際の助成額は、ツアーの催行実績によります。申請書発送後2週間を超えてFAXによる回答がない場合には、恐れ入りますが事務局までご連絡ください。）

各ツアーへの助成金額は、交付決定の際に記載する交付上限額を上限に支払うものとする。（ツアーの催行実績が交付上限額を算出する際の予定催行人員を上回っても、交付上限額を超えて助成金を請求することはできません。）

### (4) パンフレット等への記載事項

募集型企画商品にあつては、募集に際してのパンフレット、ホームページ等に、受注企画型商品にあつては、企画書面、行程表等に、国が定める方法により国の交付金を活用したクーポンを発行する旨を明記すること。（明記されない場合は、助成金を交付できませんので、ご注意ください。）

【記載方法】下記の①②を記載すること

①「ふるさと割ロゴ」

右のロゴをパンフレット等に掲載すること。



（ロゴデータは、交付決定後、交付決定者に事務局より電子データにて送付します。）

②国の交付金を活用している旨の記載

ア 下記の文面をパンフレット等に記載すること。

【本ツアー価格は、国の創設した「地域住民生活等緊急支援のための交付金」により1人あたり1,000円の割引が行われています。】

イ 土産物クーポン助成の対象となるクーポンを発行する場合には、上記アに加え、下記の文面を記載すること

【本ツアーで提供するクーポンには、国の創設した「地域住民生活等緊急支援のための交付金」から1枚あたり1,000円の助成が行われています。】

(5)実績報告及び助成金額の確定

①助成金の交付決定を受けた者（以下「助成事業者」という）は、助成申請書に記載した催行期間終了後、速やかに「実績報告書」（様式第2号）及び添付書類を提出するものとする。

【添付書類】

ア 要領5(4)の記載事項が記載されたパンフレット等

イ 催行人員、クーポン利用実績がわかる書類（宿泊明細書、昼食明細書、施設入場明細書のコピー等。申請者以外が発行したもの、または申請者以外の確認印があるものに限りません。）

②上記実績報告は郵送により、下記事務局あて提出するものとする。

【郵送先】 〒380-8570 長野市南長野幅下 692-2

信州・長野県観光協会 誘客促進部 貸切バス助成係

③事務局は、①による実績報告の内容を審査し、適正と認められる場合は、助成金額を確定し助成金額確定通知書（様式第3号）により助成事業者へ通知する。

④上記実績報告は平成28年2月29日（月）までに行うものとする。期限までに報告がない場合は、助成金を交付できない場合がありますので、ご注意ください。

(6)助成金の請求

助成事業者は、上記(5)③の助成金額確定通知書を受領後、「助成金請求書」（様式第4号）により確定した助成金額の請求を事務局あてに行う。

なお、助成金の請求期限は平成28年3月8日（火）までとする。

## 6 問い合わせ

(事務局)

一般社団法人信州・長野県観光協会 誘客促進部

(電話) 026-234-7205

(email) shohi-k@nagano-tabi.net

# 助成金申請書

(貸切バス制度改正に対応した新たな貸切バスツアー助成金【第2期】)

一般社団法人信州・長野県観光協会

理事長 野原 莞爾 様

会社名

代表者名

印

貸切バス制度改正に対応した新たな貸切バスツアー助成（第2期）実施要領5(1)の規定により、下記ツアーへの助成を添付書類を添えて申請します。【添付書類】助成申請しようとするツアーの行程表

## 記

記載日	平成 年 月 日		
担当者	住所	〒	部署名
	電話番号		氏名
	FAX番号		Email
旅行商品名			
催行期間		平成 年 月 日～平成 年 月 日 ※複数日に催行する場合は、最初のツアー出発日から最終のツアー終了日を記載 (詳細を別紙「ツアー概要」に記載)	
行程中の長野県内宿泊数 (いずれかに☑)		<input type="checkbox"/> 日帰り <input type="checkbox"/> 1泊 <input type="checkbox"/> 2泊以上	
催行予定人数 (交付上限額の算定基準となります。)		_____人 (最少催行人数: _____人) ※複数日に催行する場合は、ツアー全体の合計人数を記載 (詳細を別紙「ツアー概要」に記載)	
バスの利用台数		<input type="checkbox"/> バスの種類 (いずれかに☑) <input type="checkbox"/> 大型バス <input type="checkbox"/> 中型バス <input type="checkbox"/> バスの台数 _____台 ※複数日に催行する場合は、ツアー全体の合計台数を記載 (詳細を別紙「ツアー概要」に記載)	
助成要件(1)に掲げる新たな視点の内容 ※いずれかに☑のうえ、その具体的内容を記載 ※具体的内容の文字数が多くなる場合は別紙を作成し提出してください。		<input type="checkbox"/> バスの利用距離を短縮するための工夫を行う <input type="checkbox"/> 現在催行しているツアーの魅力を高めるための工夫を行う <input type="checkbox"/> その他の視点から造成 上記で☑した新たな視点の具体的内容 (下記に記載してください)	
土産物クーポン ※いずれかに☑のうえ、クーポン金額を記載		<input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施しない クーポン金額 (1枚あたり): _____円	

### (以下事務局記載欄)

上記申請について下記のとおり回答します。

(受付番号):

①助成金の交付を決定します。 ②今回は助成金の交付は認められませんでした。

①の場合 (助成金の交付内容) ※助成金請求に係る注意事項は別紙のとおりです。

交付決定日	平成 年 月 日	交付上限額	金	円
(交付上限額内訳)	①バス _____台× _____円= _____円	②催行予定人数 _____人×1,000円= _____円		
	③土産クーポン _____枚 (催行予定人数と同数) ×1,000円= _____円			

②の場合 (助成金の交付が認められなかった理由)

申請の内容が助成要件を満たさない内容でした。 予定していた助成金原資が終了しました。

その他

[ ]

一般社団法人信州・長野県観光協会

事務局長 小野恵嗣 印

ツアー概要

旅行会社名： \_\_\_\_\_

旅行商品名： \_\_\_\_\_

	催行予定日 (上段：出発日 下段：終了日)				催行予定 人数(人)	最少催行 人数(人)	バス台数 (台)		催行予定日 (上段：出発日 下段：終了日)				催行予定 人数(人)	最少催行 人数(人)	バス台数 (台)	
	平成	年	月	日					平成	年	月	日				平成
1	平成	年	月	日					21	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
2	平成	年	月	日					22	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
3	平成	年	月	日					23	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
4	平成	年	月	日					24	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
5	平成	年	月	日					25	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
6	平成	年	月	日					26	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
7	平成	年	月	日					27	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
8	平成	年	月	日					28	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
9	平成	年	月	日					29	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
10	平成	年	月	日					30	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
11	平成	年	月	日					31	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
12	平成	年	月	日					32	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
13	平成	年	月	日					33	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
14	平成	年	月	日					34	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
15	平成	年	月	日					35	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
16	平成	年	月	日					36	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
17	平成	年	月	日					37	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
18	平成	年	月	日					38	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
19	平成	年	月	日					39	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
20	平成	年	月	日					40	平成	年	月	日			
	平成	年	月	日						平成	年	月	日			
合 計																

※助成金の交付は助成申請書ごとに行います。同じ内容のツアーで複数の催行日がある場合に、助成金の交付を複数回に分けて希望する場合は、助成申請書を複数枚に分けて提出してください。

## 実績報告書

(貸切バス制度改正に対応した新たな貸切バスツアー助成金【第2期】)

平成 年 月 日

一般社団法人信州・長野県観光協会  
理事長 野原 莞爾 様

住 所

会 社 名

代表者名

印

交付決定を受けた下記貸切バスツアーについて、助成実施要領5(5)の規定により、下記のとおり実績報告します。

## 記

受付番号	
交付決定日	平成 年 月 日
旅行商品名	
催行期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日 ※複数日に催行した場合は、最初のツアー出発日から最終のツアー終了日を記載（詳細を別紙「ツアー催行実績」に記載）
行程中の県内宿泊数（いずれかに <input checked="" type="checkbox"/> ）	<input type="checkbox"/> 日帰り <input type="checkbox"/> 1泊 <input type="checkbox"/> 2泊以上
催行人数実績	_____人（申請書に記載の催行予定人数：_____人） ※複数日に催行した場合は、ツアー全体の合計人数を記載（詳細を別紙「ツアー催行実績」に記載）
バスの利用台数	・バスの種類（いずれかに <input checked="" type="checkbox"/> ） <input type="checkbox"/> 大型バス <input type="checkbox"/> 中型バス ・バスの台数 _____台（申請書に記載のバスの台数_____台） ※複数日に催行した場合は、ツアー全体の合計台数を記載（詳細を別紙「ツアー催行実績」に記載）
運行バス会社	
土産物クーポン利用実績 （土産物クーポン助成対象者のみ） ※申請時に「実施する」とした場合のみ記載	_____枚 クーポンを利用した長野県内の施設名 【記載例 長野市：〇〇ドライブイン】 ( )
本申請ツアーの販売額（売上合計）	円
ツアーを催行した感想（お客様の反応） 今後の課題等	

## 【添付書類】

- ・助成要領5(4)の記載事項（国の交付金を活用した旨の記載）が記載されたパンフレット等
- ・催行人数実績がわかる書類（宿泊明細書、昼食明細書、施設入場明細書のコピー等）
- ・土産物クーポン利用実績がわかる書類（クーポン助成対象者のみ）



ツアー催行実績

旅行会社名： \_\_\_\_\_

旅行商品名： \_\_\_\_\_

	催行日 (上段：出発日 下段：終了日)		催行人数 (人)	バス台数 (台)		催行日 (上段：出発日 下段：終了日)		催行人数 (人)	バス台数 (台)
	平成 年 月 日	平成 年 月 日				平成 年 月 日	平成 年 月 日		
1	平成 年 月 日				21	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
2	平成 年 月 日				22	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
3	平成 年 月 日				23	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
4	平成 年 月 日				24	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
5	平成 年 月 日				25	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
6	平成 年 月 日				26	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
7	平成 年 月 日				27	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
8	平成 年 月 日				28	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
9	平成 年 月 日				29	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
10	平成 年 月 日				30	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
11	平成 年 月 日				31	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
12	平成 年 月 日				32	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
13	平成 年 月 日				33	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
14	平成 年 月 日				34	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
15	平成 年 月 日				35	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
16	平成 年 月 日				36	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
17	平成 年 月 日				37	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
18	平成 年 月 日				38	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
19	平成 年 月 日				39	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
20	平成 年 月 日				40	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日					平成 年 月 日			
合 計									

## 助成金額確定通知書

(貸切バス制度改正に対応した新たな貸切バスツアー助成金【第2期】)

平成 年 月 日

(助成事業者名) 様

一般社団法人信州・長野県観光協会  
理事長 野原 莞爾 印

平成 年 月 日付で交付決定した助成金の額について、下記のとおり確定します。

### 記

受付番号	
助成対象旅行商品名	
助成金確定額	金 円
(助成金確定額の内訳)	①基礎助成 バス 台× 円= 円 ②送客実績助成 送客数(催行人員実績) 人×1,000円= 円 ③土産物クーポン助成 土産物クーポン利用実績 枚×1,000円= 円

# 助成金交付請求書

(貸切バス制度改正に対応した新たな貸切バスツアー助成金【第2期】)

平成 年 月 日

一般社団法人信州・長野県観光協会  
理事長 野原 莞爾 様

住 所

会 社 名

代表者名

印

平成 年 月 日付で確定のあった助成金を助成要領5(6)の規定により、下記のとおり交付してください。

## 記

受付番号		
金 額 (助成金額確定通知書の助成金確定額)	金 円	
振込先	金融機関名	
	金融機関支店名	
	口座の種類	
	口座番号	
	(フリガナ) 口座名義	